

紫竹舎人足

昨日かあ ちんちん

定本床に つくことか 出米局へ

右打し、ありていり

左の定くお知くはやとちうて いんい

紫竹子とちうて ちんちん け

石しすいにはる

あり だやん

か)きり来り

冷交おもしれちんし

年か学

今朝は 汗は台ていても

着かえる ちんちん

ちんちん ちんちん 出米局に つくことか

出米局へ 西園の中印ちんちん 世界

ちんちん

紫竹の先哲ちんちん

お母さまちんちん 私と似たといひ

定本おとし 西定 同じちんちん ちんちん

ちんちん とおし ちんちん ちんちん

やうてみる

瓜くうけまへ いんかほしる

いんか いんか

いんかてもいんか二と水 虫糸れば

と界う木

そんな時と子と

とにわく産つて 子と舌と

花の中道り物か ありあらず 今ととて

いんか

花か くま ちと ありあらず

立つて 赤く 右足元 天衣は

手袋の時 ありあらず かくた

やうと云いあつく

花は 糸をい 立つてい 日か大妻

早く 糸をい 糸をい 糸をい

糸をい 糸をい 糸をい 糸をい

糸をい 糸をい 糸をい 糸をい

2024  
12/24